



平成22年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年8月2日

上場会社名 バリューコマース株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2491 URL <http://www.valuecommerce.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) プライアン ネルソン
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 高橋 敬一 (TEL) 03(4590)3600
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月9日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年12月期第2四半期の連結業績（平成22年1月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第2四半期	3,405	6.6	218	106.6	236	188.1	279	197.6
21年12月期第2四半期	3,195		105		81		93	

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年12月期第2四半期	1,466	29	1,448	13
21年12月期第2四半期	494	63	488	97

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
22年12月期第2四半期	5,898		3,973		67.3	20,697	63	
21年12月期	5,546		3,669		66.2	19,307	40	

(参考) 自己資本 22年12月期第2四半期 3,967百万円 21年12月期 3,669百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
21年12月期			0	00			0	00	0	00
22年12月期			0	00						
22年12月期(予想)							0	00	0	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成22年12月期の連結業績予想（平成22年1月1日～平成22年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	6,883	4.1	409	66.2	440	111.5	408		2,133	66

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] 3 ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 : 無

以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

22年12月期 2 Q	191,720株	21年12月期	190,060株
-------------	----------	---------	----------

期末自己株式数

22年12月期 2 Q	14株	21年12月期	14株
-------------	-----	---------	-----

期中平均株式数（四半期累計）

22年12月期 2 Q	190,727株	21年12月期 2 Q	190,000株
-------------	----------	-------------	----------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 3 ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第2四半期連結累計期間)	6
(第2四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間における我が国の経済は、新興国を中心とする世界経済の回復から輸出が増加し、一部企業の収益に改善が見られました。また、各種の政策効果もあって、個人消費には底入れ感が見られました。

広告市場全体は、景気の影響を強く受けるものでありますが、インターネット広告につきましては、費用対効果が明確といった特性が評価されていることもあり、順調に伸長しております。また、新たなアプリや媒体の登場によりモバイルの利用が拡大していることに後押しされ、モバイル広告を含めたインターネット広告市場は、引き続き拡大していくことと予測されます。

このような事業環境のもと、当社グループは展開しているパフォーマンスマーケティング事業について、システム開発を継続的に推進するとともに、新規広告主の獲得、既存取引の拡大、及び広告掲載先であるメディアパートナーとの関係強化に努めてまいりました。

当社グループの当第2四半期連結会計期間の売上高は、引き続き堅調であり、第1四半期連結会計期間とほぼ同レベルで推移した結果、1,720,605千円（前年同期比11.1%増）となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費の抑制を継続したこと等により、92,933千円（前年同期比99.0%増）となりました。経常利益は、持分法適用関連会社の株式会社ジェーピーツーワン株式に係るのれん相当額の償却が前連結会計年度でなくなりましたことにより、営業外収益に持分法による投資利益を計上した結果、103,431千円（前年同期比223.7%増）となりました。また、当第2四半期累計期間の業績が当初計画と比較して概ね堅調に推移し、将来の合理的な見積可能期間においても一定水準の課税所得の発生が見込まれることから、一定期間の将来の課税所得の範囲内に係る繰延税金資産を四半期連結貸借対照表へ計上したこと等により、四半期純利益は146,958千円（前年同期比472.9%増）となりました。

平成22年12月期第1四半期に係る連結経営成績に関する定性情報については、平成22年12月期第1四半期決算短信（平成22年5月11日開示）をご参照ください。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1. 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

前連結会計年度末と比べて352,052千円増加し5,898,383千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて384,905千円増加し5,296,287千円となりました。これは、主に現金及び預金が363,872千円増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて32,852千円減少し602,095千円となりました。これは、主に有形固定資産及び無形固定資産が43,803千円減少した一方、投資その他の資産が10,950千円増加したことによるものです。

(負債)

前連結会計年度末と比べて48,270千円増加し1,925,306千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて53,870千円増加し1,752,463千円となりました。これは、主に買掛金が39,637千円、未払金が27,719千円増加した一方、その他の流動負債が13,945千円減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5,600千円減少し172,842千円となりました。これは、長期預り保証金が5,600千円減少したことによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて303,782千円増加し3,973,077千円となりました。これは、主に利益剰余金が279,661千円増加したことによるものです。

2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ363,872千円増加し、3,423,945千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は359,036千円（前年同期は131,719千円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が236,111千円であり、未収入金が67,146千円増加したものの、売上債権が37,971千円減少し、仕入債務及び未払金がそれぞれ39,637千円、23,605千円増加した他、減価償却費が63,487千円発生したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は10,620千円(前年同期は63,645千円の使用)となりました。これは主に、貸付金の回収による収入が6,811千円あったものの、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出がそれぞれ13,644千円、2,187千円あったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は15,600千円(前年同期は100千円の獲得)となりました。これは新株予約権の権利行使に伴う株式の発行による収入が15,600千円あったためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年12月期の通期業績予想につきましては、平成22年2月9日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成22年7月29日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

1. 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

2. 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する税務上の加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックスプランニングに重要な変更を加味したものを利用しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,423,945	3,060,073
売掛金	958,796	997,950
繰延税金資産	4,120	4,035
未収入金	859,069	791,922
その他	52,926	60,414
貸倒引当金	2,570	3,013
流動資産合計	5,296,287	4,911,382
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	61,043	66,011
工具、器具及び備品(純額)	74,296	72,103
有形固定資産合計	135,340	138,115
無形固定資産		
ソフトウェア	138,749	179,778
その他	1,172	1,172
無形固定資産合計	139,921	180,950
投資その他の資産		
投資有価証券	146,619	131,764
繰延税金資産	62,074	16,156
その他	121,635	170,275
貸倒引当金	3,496	2,314
投資その他の資産合計	326,833	315,882
固定資産合計	602,095	634,948
資産合計	5,898,383	5,546,330

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	598,883	559,246
未払金	1,026,977	999,257
未払法人税等	8,932	8,720
預り金	36,703	36,456
その他	80,967	94,912
流動負債合計	1,752,463	1,698,593
固定負債		
長期預り保証金	172,842	178,442
固定負債合計	172,842	178,442
負債合計	1,925,306	1,877,035
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,722,066	1,714,266
資本剰余金	1,077,598	1,069,798
利益剰余金	1,164,774	885,113
自己株式	64	64
株主資本合計	3,964,375	3,669,114
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	3,483	180
評価・換算差額等合計	3,483	180
新株予約権	5,217	-
純資産合計	3,973,077	3,669,294
負債純資産合計	5,898,383	5,546,330

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
売上高	3,195,086	3,405,212
売上原価	1,987,910	2,057,877
売上総利益	1,207,175	1,347,335
販売費及び一般管理費	1,101,461	1,128,949
営業利益	105,713	218,385
営業外収益		
受取利息	1,674	664
為替差益	2,308	526
パートナー報酬預り金精算収入	625	-
持分法による投資利益	-	15,605
その他	1,339	1,274
営業外収益合計	5,948	18,071
営業外費用		
持分法による投資損失	28,217	-
固定資産除却損	-	263
株式交付費	-	90
その他	1,482	-
営業外費用合計	29,699	353
経常利益	81,963	236,103
特別利益		
子会社整理損戻入額	18,968	-
貸倒引当金戻入額	4,034	8
特別利益合計	23,003	8
特別損失		
減損損失	5,032	-
特別損失合計	5,032	-
税金等調整前四半期純利益	99,934	236,111
法人税、住民税及び事業税	2,149	2,453
法人税等調整額	3,805	46,002
法人税等合計	5,954	43,549
四半期純利益	93,979	279,661

(第2四半期連結会計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	1,548,184	1,720,605
売上原価	942,624	1,057,232
売上総利益	605,559	663,373
販売費及び一般管理費	558,850	570,439
営業利益	46,709	92,933
営業外収益		
受取利息	172	86
為替差益	496	-
パートナー報酬預り金精算収入	62	-
持分法による投資利益	-	10,922
その他	1,292	792
営業外収益合計	2,024	11,800
営業外費用		
持分法による投資損失	16,300	-
為替差損	-	949
固定資産除却損	-	263
その他	476	90
営業外費用合計	16,776	1,303
経常利益	31,957	103,431
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,921	2
特別利益合計	1,921	2
特別損失		
子会社整理損	878	-
特別損失合計	878	-
税金等調整前四半期純利益	33,000	103,433
法人税、住民税及び事業税	805	1,104
法人税等調整額	6,541	44,629
法人税等合計	7,346	43,525
四半期純利益	25,653	146,958

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	99,934	236,111
減価償却費	81,652	63,487
減損損失	5,032	-
貸倒引当金の増減額(は減少)	8,676	739
受取利息	1,674	664
為替差損益(は益)	788	2,945
持分法による投資損益(は益)	28,217	15,605
子会社整理損戻入額	18,968	-
株式報酬費用	-	5,217
売上債権の増減額(は増加)	66,513	37,971
仕入債務の増減額(は減少)	50,305	39,637
未収入金の増減額(は増加)	-	67,146
未払金の増減額(は減少)	47,562	23,605
預り金の増減額(は減少)	34,639	246
預り保証金の増減額(は減少)	16,200	5,600
その他	29,736	41,029
小計	132,270	361,975
利息及び配当金の受取額	3,352	1,142
法人税等の支払額	3,904	4,081
営業活動によるキャッシュ・フロー	131,719	359,036
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	5,117	13,644
無形固定資産の取得による支出	64,039	2,187
貸付けによる支出	1,261	1,600
貸付金の回収による収入	6,773	6,811
投資活動によるキャッシュ・フロー	63,645	10,620
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	100	15,600
財務活動によるキャッシュ・フロー	100	15,600
現金及び現金同等物に係る換算差額	22	142
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	68,195	363,872
現金及び現金同等物の期首残高	2,834,135	3,060,073
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,902,331	3,423,945

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。